



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年2月5日

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社
コード番号 1730 URL <https://www.asofoam.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役人事総務部長
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 044-422-2061

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,489	10.7	121		111		86	
2023年3月期第3四半期	2,787	4.0	9		0		4	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	25.43	
2023年3月期第3四半期	1.19	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,222	1,279	39.7
2023年3月期	3,102	1,395	45.0

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 1,279百万円 2023年3月期 1,395百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		10.00	10.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,730	4.4	10		15		10		2.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	3,420,000 株	2023年3月期	3,420,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	6,271 株	2023年3月期	6,271 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	3,413,729 株	2023年3月期3Q	3,413,739 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. その他	7
受注高、完成工事高及び繰越工事高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの経済活動正常化が進み、雇用・所得環境や設備投資・個人消費の持ち直しが見られるなど緩やかな回復基調となりました。一方海外においては、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に起因する資源・原材料価格の高騰や物価上昇、金融不安等による不安定な世界情勢を背景とした景気後退懸念などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、安定的な政府建設投資、回復傾向にある民間建設投資共に増加基調にあるものの、供給面においては建設資材やエネルギーの価格高騰、労務需給の逼迫による労務単価高騰等の影響により、先行きについては引き続き予断を許さない厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社は2023年5月12日に公表した「中期経営計画2023-2024年度」の目標達成に向け、引き続き受注の獲得及び売上の拡大と施工能力の向上に取組み、営業と施工の効率化をはかってまいりました。

しかしながら、当第3四半期累計期間の経営成績は、受注高が2,770百万円（前年同四半期比12.2%増）と増加しましたが、一部工事での当初予定からの着工遅れや乗込み時期の延期により売上計上に結びつかず、売上高は2,489百万円（前年同四半期比10.7%減）となりました。

各段階の損益につきましては、工事原価や販管費の低減に努め、建設資材価格の上昇については請負金額に価格転嫁できましたが、売上高の絶対額の不足により販管費を賄えず、営業損失△121百万円（前年同四半期は営業損失△9百万円）、経常損失△111百万円（前年同四半期は経常損失△0百万円）、四半期純損失△86百万円（前年同四半期は四半期純損失△4百万円）となりました。

主要な工事の状況は、次のとおりであります。

(気泡コンクリート工事)

受注高は、管路中詰工事が見込んでいた一部大型工事において、元請けからの発注時期の翌事業年度へのずれ込みがあり343百万円（前年同四半期比38.1%減）と減少したものの、空洞充填工事が見込んでいた大型工事を受注できたことで565百万円（前年同四半期比70.1%増）、軽量盛土工事も堅調な受注の推移により1,364百万円（前年同四半期比31.6%増）と増加したことで、気泡コンクリート工事全体の受注高は2,273百万円（前年同四半期比18.2%増）と前年同四半期に比べ増加となりました。

完成工事高につきましては、空洞充填工事は受注高の増加により446百万円（前年同四半期比15.1%増）と増加しましたが、一部工期のずれ込みなどにより管路中詰工事が409百万円（前年同四半期比32.5%減）、軽量盛土工事も962百万円（前年同四半期比2.1%減）と減少したことで、気泡コンクリート工事全体の完成工事高は1,817百万円（前年同四半期比8.1%減）となりました。

(地盤改良工事)

価格競争が厳しく、見込んでいた大型工事の失注等により、受注高は497百万円（前年同四半期比8.9%減）となりました。

完成工事高につきましては、前事業年度からの繰越工事が多くあったものの受注高が計画どおりに推移しなかったことにより653百万円（前年同四半期比17.7%減）となりました。

(商品販売)

売上高は、機材のリースや起泡剤・固化剤の販売など17百万円（前年同期比10.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ120百万円増加し3,222百万円となりました。その主な要因としましては、現金預金が229百万円減少しましたが、電子記録債権が119百万円、契約資産が117百万円、完成工事未収入金が76百万円、繰延税金資産が28百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ236百万円増加し1,942百万円となりました。その主な要因としましては、未払金が32百万円減少したものの、電子記録債務が165百万円、工事未払金が61百万円、長期借入金が40百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ115百万円減少し1,279百万円となりました。その主な要因としましては、当第3四半期累計期間に四半期純損失を計上したこと、配当金の支払いをしたことにより利益剰余金が減少したものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年10月27日に公表しました2024年3月期通期の業績予想について、変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	798,394	568,594
受取手形	26,223	25,655
電子記録債権	147,613	267,396
完成工事未収入金	250,026	326,037
売掛金	3,757	2,112
契約資産	121,997	239,620
未収還付法人税等	159	-
未成工事支出金	-	10,539
原材料及び貯蔵品	73,099	85,166
前払費用	18,313	19,667
その他	6,330	10,692
流動資産合計	1,445,916	1,555,484
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	38,958	39,604
構築物（純額）	1,256	1,039
機械及び装置（純額）	194,028	182,351
車両運搬具（純額）	94	73
工具、器具及び備品（純額）	16,251	16,607
土地	1,100,858	1,100,858
リース資産（純額）	23,512	17,121
有形固定資産合計	1,374,960	1,357,656
無形固定資産		
商標権	550	500
ソフトウェア	20,771	16,553
電話加入権	2,350	2,350
ソフトウェア仮勘定	2,877	-
無形固定資産合計	26,549	19,404
投資その他の資産		
投資有価証券	27,251	35,238
関係会社出資金	36,668	36,668
長期前払費用	2,249	1,548
繰延税金資産	107,457	136,156
敷金及び保証金	13,134	12,722
ゴルフ会員権	83,505	83,505
貸倒引当金	△15,415	△15,415
投資その他の資産合計	254,850	290,425
固定資産合計	1,656,361	1,667,486
資産合計	3,102,278	3,222,970

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	97,264	104,510
電子記録債務	241,234	406,306
工事未払金	232,542	294,199
1年内返済予定の長期借入金	188,644	184,328
リース債務	13,092	13,189
未払金	102,932	70,080
未払費用	4,362	6,146
未払法人税等	7,061	2,784
未払消費税等	15,121	3,649
未成工事受入金	18,450	30,158
賞与引当金	24,622	4,572
その他	-	7,723
流動負債合計	945,328	1,127,648
固定負債		
長期借入金	446,875	491,616
リース債務	22,353	13,288
退職給付引当金	245,073	258,109
役員退職慰労引当金	47,285	52,316
固定負債合計	761,588	815,331
負債合計	1,706,917	1,942,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	885,000	885,000
固定資産圧縮積立金	485	406
繰越利益剰余金	95,454	△25,424
利益剰余金合計	1,004,990	884,031
自己株式	△1,572	△1,572
株主資本合計	1,393,017	1,272,058
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,343	7,931
評価・換算差額等合計	2,343	7,931
純資産合計	1,395,360	1,279,990
負債純資産合計	3,102,278	3,222,970

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	2,787,842	2,489,248
完成工事高	2,771,958	2,471,642
商品売上高	15,884	17,605
売上原価	2,276,824	2,080,556
完成工事原価	2,265,936	2,070,837
商品売上原価	10,887	9,719
売上総利益	511,017	408,691
完成工事総利益	506,021	400,805
商品売上総利益	4,996	7,886
販売費及び一般管理費	520,531	530,251
営業損失(△)	△9,513	△121,559
営業外収益		
受取利息	2	2
受取手数料	210	187
受取配当金	4,632	1,167
受取技術料	9,400	12,693
雑収入	637	1,134
営業外収益合計	14,883	15,186
営業外費用		
支払利息	4,589	4,429
為替差損	115	31
支払技術料	671	634
雑支出	-	355
営業外費用合計	5,376	5,452
経常損失(△)	△6	△111,824
特別損失		
固定資産除却損	0	2,616
損害賠償金	-	1,859
特別損失合計	0	4,475
税引前四半期純損失(△)	△6	△116,299
法人税、住民税及び事業税	1,621	1,621
法人税等調整額	2,433	△31,099
法人税等合計	4,054	△29,478
四半期純損失(△)	△4,061	△86,821

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

受注高、完成工事高及び繰越工事高

(1) 受注高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,923,488	77.9	2,273,120	82.1	2,769,255	74.7
地盤改良工事	545,839	22.1	497,030	17.9	937,051	25.3
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	2,469,328	100.0	2,770,150	100.0	3,706,307	100

(2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,977,899	71.4	1,817,858	73.5	2,578,013	72.6
地盤改良工事	794,058	28.6	653,784	26.5	972,063	27.4
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	2,771,958	100.0	2,471,642	100.0	3,550,076	100.0

(3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間末 2022年12月31日		当第3四半期累計期間末 2023年12月31日		前事業年度末 2023年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	872,066	98.3	1,572,982	95.6	1,117,720	83.0
地盤改良工事	15,189	1.7	71,643	4.4	228,397	17.0
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	887,256	100.0	1,644,625	100.0	1,346,117	100.0

- (注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合は、当四半期受注高にその増減額を含んでおります。したがって、当四半期完成工事高にもかかる増減額が含まれております。
2. 当四半期末繰越工事高は(前事業年度末繰越工事高+当四半期受注工事高-当四半期完成工事高)に一致しております。